

みんなで考える地域づくり！

# 境明神地域づくり懇談会ニュース

ニュース第3号  
平成28年3月発行

## ★ 境明神地域づくり懇談会を開催しました（平成28年2月21日）

境明神地域の活性化に向けて、これまで境明神に関する歴史勉強会や講演会を開催してきましたが、今年度は具体的な取組に関する地域づくり懇談会を行っています。

2月の懇談会では、これまで話し合われた内容を境明神地域づくりプラン（案）として整理し、参加者のみなさんで今後の取組を共有しました。

さらに、「**取組の早期実現に向け、具体的に考えよう！**」というテーマで、特に力を入れていきたいと思う取組ごとに3つのグループをつくり、当面取り組んでいく内容について話し合いました。

以下、グループごとの主な意見を紹介します。

### グループ1.【歴史資源の有効活用】

- ◆境明神の成り立ちや歴史的な背景について、地域での共通理解を深めていくことが必要。地域の人たちが歴史勉強会を開催する。
- ◆境明神は、奥の細道におけるみちのく路のスタート地点であり、芭蕉の句碑を見に訪れる人も多い。関係機関と調整し、現在読めない状態になっている句碑を読めるように清掃していきたい。
- ◆現在、西郷村の小学校の生徒は授業の一環で境明神を訪れている。近隣の小学校でも授業に取り入れてもらえるよう働きかけていきたい。

### グループ2.【安全・安心な空間づくり & 多様な協力体制の構築】

- ◆地域一体となり、草刈りやごみ拾いなどを行っていく。地元ができることから一つずつ進めることが重要。枝払い箇所の選定など、みんなで現地を見て話し合っていきたい。
- ◆白坂地域で定期的に行っている清掃活動に、境明神周辺の清掃を加えられるよう、地域の集会で提案したい。取組をゼロから始めるのではなく、現在行っている活動と組み合わせると、行いやすい。
- ◆那須町寄居地区と白坂地区で、お互いの神社を交換して清掃し合う活動を行ってみると、新たな発見もありおもしろいと思う。清掃後は2市町のみんなで芋煮会を行い、交流を深める。
- ◆将来、駐車スペースができた場合には、散策路やベンチが必要となる。それら施設については、地元で適切な管理を行っていく。
- ◆これからも地域づくり懇談会を継続していく。総代や氏子などみんなと話し合っ、白河市の玄関である境明神をたくさんの人に見てもらえるようにしたい。
- ◆お祭りなどの機会を活かしながら、地元、那須町、白河市、両県で取組を共有し、連携して進めていきたい。



※境明神地域づくりプラン（案）より 将来イメージ図

### グループ3.【情報発信の充実 & 将来的な取組】

- ◆情報を発信するためには、まず自分たちが境明神の歴史や古地図について学び、地元で理解を深めることが最優先。白河市観光課のボランティアガイドを活用し、現地を歩きながら歴史勉強会を行う。
- ◆白坂宿の古地図を見ながら現在のまちなみを歩き、歴史を再確認する。古地図を囲んでみんなで話す機会を設けると、もっと知りたいことが出てくるはず。
- ◆勉強会をとおして、白坂地区の住民みんなが歴史ガイドを行えるようにしていきたい。
- ◆勉強会の内容をふまえ、手作りパンフレットを作成・配布する。
- ◆テーマや講師を考えながら、定期的に地元主催の勉強会を行う。
- ◆案内板の設置は、行政機関との調整を行いながら進める。誘導サインなどについて、あらためて検討していきたい。



### 【今後やること】

地域づくり懇談会をとおして、地域のみなさんが、境明神という存在をあらためて考える機会となったと思います。まず進めていきたい取組として、特に以下の3つをとりまとめました。

- ◆実際に境明神を訪れ、現状を確認する！
- ◆地元による歴史勉強会を開催し、境明神の「地元説」を構築する！
- ◆白坂地区の清掃活動に境明神を加え、地元で協力して清掃を進めていく！



【このニュースに関するお問い合わせはこちらへお願いします】  
福島県県南建設事務所 企画管理部 企画調査課 (TEL: 0248-23-1617)  
白河市役所 産業部 観光課 (TEL: 0248-22-1111)